

◆ お子さんに、次のようなことはありませんか？

- 初対面やなじみの薄い人には、どのように話したらいいかわからなくなる。
- TPO（時間・場所・場合）に合わない言動をしてしまい、場の雰囲気が悪くなってしまふ。
- 段取りや手順を考え、計画通りに行動することが苦手である。
- 一週間のスケジュールを立て、余裕をもって準備するなど見通しをもつことが苦手である。
- 作図や細やかな作業をするのに、とても時間がかかってしまう。

◆ cosmos 教室とはどんなところ？

- 自分の成長を実感する体験を積み重ね、自信と意欲を育てるところです。
- 得意なことや苦手なことへの気付きを通して、自己理解を進めます。
- 在籍学級の担任と巡回指導教員で連携しながら指導します。
- 巡回指導教員は、お子さんが在籍する学級を参観して、抱える困難さの状況を把握し、指導の工夫について在籍学級担任に提案します。

◆ cosmos 教室の指導体制

巡回指導教員は、拠点校1校と巡回校4校の計5校を巡回し、指導します。

拠点校	巡回校	
緑中学校	小金井第一中学校 小金井第二中学校	東中学校 南中学校

◆ 個人面談について

学期ごとに個人面談を行い、生徒の課題について保護者の方と連携を深めていきたいと思ひます。面談の時期と内容については以下の通り予定しております。

時期	内容
4月 上旬～中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>• cosmos 教室説明</li> <li>• 生徒についての情報交換</li> <li>• 1学期の指導についての確認</li> </ul>
7月 中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1学期の指導の振り返り</li> <li>• 2学期の指導についての確認</li> </ul>
12月 中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2学期の指導の振り返り</li> <li>• 来年度の継続、退室について</li> <li>• 3学期の指導についての確認</li> </ul>

○特別支援教室専門員

- (緑中) 火・水・木・金
- (一中) 月・火・水・木
- (二中) 月・火・水・金
- (東中) 月・火・水・金
- (南中) 月・水・木・金

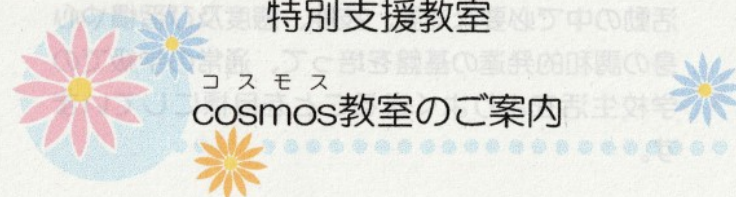
◆ 巡回計画

月	火	水	木	金
南中	緑中	緑中	緑中	緑中
東中	一中	東中	南中	南中
一中	二中	一中	一中	二中

令和4年度

特別支援教室

コスモス  
cosmos教室のご案内



小金井市立緑中学校 連絡先  
緑中学校 cosmos 教室  
直通電話番号・FAX番号  
042-383-1189

※cosmos 教室に連絡する際はお子様が在籍している中学校に連絡してください。



#### ◆ cosmos 教室教育目標

生徒一人一人の特性による学校生活上の困難を改善・克服するために、個別指導または、小集団活動の中で必要な知識、技能、態度及び習慣や心身の調和的発達の基盤を培って、通常の学級での学校生活をよりよく送ることを目標にしています。

#### ◆ 通室の対象となる生徒

通常の学級に在籍し、知的な発達に遅れがなく、通常の学級での学習に基本的には参加できるものの、社会面等に課題のある生徒が対象となります。入室審査及び適切な指導を受けるにあたり、発達検査結果や医師の診断書の提出が必要です。

※ 「通級による指導の対象とすることが適当な、自閉症者、情緒障害者、学習障害者又は注意欠陥多動性障害に該当する児童生徒について（通知）」（平成18年3月31日付17文科初第1178）により規定。

※ 適応指導教室「もくせい教室」との併用はできません。

#### ◆ 指導期間

原則として1年以内。（生徒の学校生活への適応状況等に応じて継続申請が可能）

#### ◆ 指導時間

学校の時間割の中で、概ね週2時間程度、指導を行います。生徒一人一人の特性及び、学校生活への適応状況に応じて指導時間を決定します。

#### ◆ 指導内容

##### ① ソーシャルスキルトレーニング

学校生活の中で適切な対人関係を築き、コミュニケーションがとれるように、話し合い活動や、具体的な生活場面の役割演技等とおして、「TPOに合わせた話し方」や、「自分の気持ちを相手に伝える」ことなどについて学びます。

##### ② 学習計画の立案と実行、手先の巧緻性を高めるトレーニング

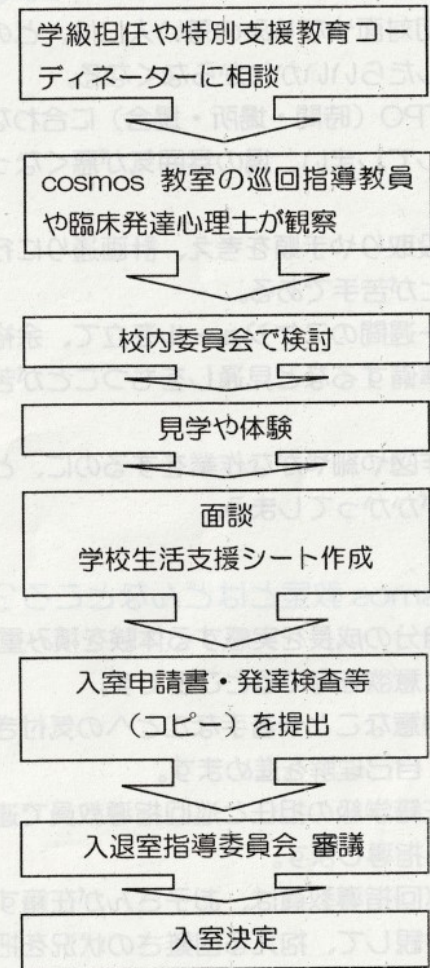
課題提出についての取組計画を立て、計画通りに実行できたかどうか振り返り、修正を加えながら提出できるようにしていきます。週間・月間スケジュールを立て、見通しをもった生活をできるようにします。

グラフ作成、作図、イラスト、ものづくりなどをおして、学習に必要な細かな作業ができるように、手先の巧緻性を高める活動をします。

※ 一人一人の特性に応じて、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 自立活動の指導内容の中から必要とする指導項目を選んで個別指導計画を作成し、特別の指導を行います。

※ 教科の内容を補充するための指導や学習の遅れを取り戻すための指導は行いません。

#### ◆ 入室までの流れ



※ 入室に至るまで時間を要することがあります。

※ 審議の結果、利用が認められないこともあります。

#### ◆ 退室について

入室時の課題が改善された場合、在籍学級担任・巡回指導教員・保護者での話し合い後、退室に向けて準備を進めていきます。